

[ゲンロク]

2024  
AUG  
No.462

8

定価 1100Yen

# GENROCK

## New Porsche 911

### 究極スーパースポーツ

[ついにハイブリッドへ] 新型ポルシェ911の走りを体験

[芸術的マシンの味] パガーニ・ウトピア初試乗

[フェラーリスタの評価] フェラーリ・プロサングエを斬る



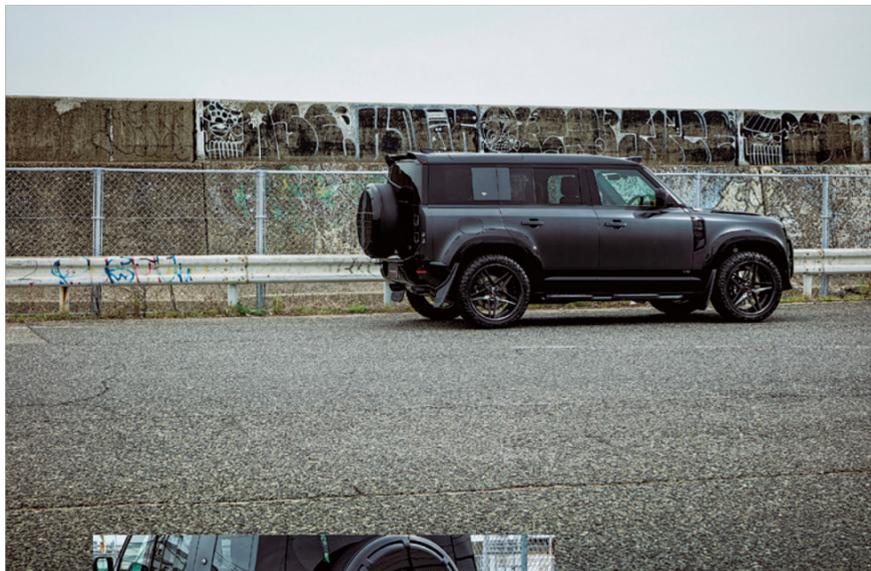
フェラーリ/マクラーレン  
メルセデス・ベンツ/レクサス特選ショッブ

### 究極の競演

マクラーレンF1 vs ゴードン・マレー T.50

メルセデスAMG GT vs BMW M8 vs ポルシェ911カレラT

アストンマーティンDB12ヴォランテ vs マセラティ・グランツーリスモ



V8のカルパチアンエディションに対して、アーバンオートモーティブのワイドトラックアーチセットやバンパーカナル、ハイパーウォールフライト、リヤスポイラー、スベアタイヤカバー、各種エンブレムがキットとなったデザインパックを導入した。このキットにはホイールが付属するものの、敢えてハイパーフォード製ESRに置き換えている。

その雰囲気を崩さずによりスポーティさをオントップするのがアーバンオートモーティブのボディパーツだと思ふ。出幅は控えながらも存在感のあるオーバークリアランス(ワイドトラックアーチセット)と、そこから流れるように続くスポイラー類など、まるでスポーツSUVの装いに似て、どこか都会的でエレガントな印象まで漂う。ディフェンダーとは切っても切れない関係だった土の匂いとは、もはやきれいなさっぱりお別れ。都会的なアウトドアファッションをまとめている。

肉をチラ見せするかのようなのが足もとだ。これだけ都会的なボディワークをしておいて、ハズレ技のごとくタイヤはヘビーデューティ系で。具体的にはニットー・リッジラップラー(285/45R22)である。22インチという大口徑を含めて、迫力満点のワークブーツだ。オンとオフ。この両方を見事に繋ぎ止めるのが、ハイパーフォードである。というのが最大の個性かもしれない。アーバンオートモーティブはボディパーツだけでなく、オリジナルホイールも存在する。それなのに、敢えてそれをキャンセルしてハイパーフォードを選んだオーナーのこだわりが。銘柄はブランド最新作となるESRだ。ホイールデザインの中ではひとつの定番にある2x5本スポークにして、スーパーカーに似合いそうな星型ながら、不思議とオフロードタイヤを組み合わせてもずっと馴染んでしまう。

それが切削鍛造製法を武器とするハイパーフォードのデザイン性であり、そして高度な開発技術のなせる技か。ホイールをばっと見る限りではシンプルに思える。しかし、リムに伸びるスポークに高さを持たせ、奥に向かって斜めにそして縦断面を上げながらセンターパートへと落とし込む、実に凝った造形だとかかる。これを切削加工で実現するためには、相応の時間と高度な技術が要求されるといふ。細かく複雑なメッシュ形状を持つLMCよりも多くの加工時間を必要とした。それだけ手間暇をかけた逸品だ。

実際、この10・0Jx22



星型5本スポークが特徴的なESR。この個体は10.0Jx22インチのスーパーディープコンケープ。シンプルな造形ながら、その立体的な造形には圧倒される。仕上げはボディカラーに合わせて、ディスク、リムともにブラッシュドアナライズドブラック。シンプルだからこそ高品質な鍛造感が強調される。タイヤはニットー・リッジラップラー(285/45R22)となる。

インチのスーパーディープコンケープには、その立体感もたらす迫力が宿っていた。色味をブラッシュドアナライズドブラックとして落とし込んだことで、より凄みが強調される。強さとたくましさを感じるのにはデザイン性だけではない。ESRはこれだけ攻めた造形を突き詰めたにも関わらず、VIA規格の適合条件からさらに20%アップの強度を実現したという。防錆性を含めた表面処理の強さも含めて、ディフェンダーのように荒野を駆けめぐる重量級オフローダーに相応しい逸品である。



二兎を追うものが二兎を得た  
タフネスの新境地

HYPER FORGED  
ESR

URBAN AUTOMOTIVE  
DEFENDER 110 V8

偉 大なる初代ディフェンダーの世界観を受け継ぐようなブランドリングをしているからか。同門にしてよりハイブランドなレンジローパーとの棲み分けもあるのだろう。ランドローバー・ディフェンダーはタフギアとしての指針を強く打ち出す。しかし、都会派プレミアムSUVとしても立派に成立することを、このディフェンダー110 V8カルパチアンエディションと、そしてディフェンダーと同じく英国発祥のブランドであるアーバンオートモーティブが教えてくれた。

パワートレインは2.0リッター3.0リッター(ともにターボ)だけだったのに、いきなり5.0リッターV8スーパーチャージャーが出てきたのは驚いた。時代はダウンサイジングはおろか脱内燃機関に動いている最中で、まるで最後の打ち上げ花火と言わんばかり。それをクロスプラットフォームのグリルやバッジと、純正ラッピングによるマットグレー(カルパチアングレイサテンプロテクティブフィルム)などを施してそっと引き立てているのがカルパチアンエディションの個性だ。

**HYPERFORGED**

For The Ultimate Performance and Superior Style

# Built to inspire

Innovative design and high standard defines HYPERFORGED WHEELS.

Nothing is compromised in the making of these high quality wheels and it shows.

Travel in style with HYPERFORGED.

Made in Japan



ESR® centerlock  
Disc finish: Brushed Gold Anodized Rim outer finish: Polished Gold Anodized Rim inner finish: Black Anodized  
F: 9.5Jx20 SemiConcave R: 13.5Jx21 DeepConcave  
Lamborghini Aventador SVJ  
Special thanks : WINS FACTORY

**ESR** Concave Series  
Centerlock

AVAILABLE DIAMETERS  
20 21 22



**ESR** Concave Series

AVAILABLE DIAMETERS  
20 21 22



**HYPERFORGED**

WWW.HYPERFORGEDWHEELS.COM  
TEL 072-256-6664  
FAX 072-256-6444  
HYPER FORGED ALLOY WHEELS inc.